

## 剣(つるぎ)神社 横浜市青葉区荏田町 822

前回は甲神社で今回は剣神社の紹介です。劔神社の創建年代等は不詳ながら、荏田村の総鎮守社だったといえます。大正2年宿谷戸赤城社、小黒谷戸神明社、小黒谷戸八幡社、柚木谷戸熊野社、渋沢谷戸十二社を合祀、大正10年には神饌幣帛料供進社に指定されたといえます。祭神を素戔鳴尊(すさのおのみこと)として崇めていることなどからして開拓神ないし農業神として祀られ鎌倉時代の創建になるものと云われている(境内案内版)。

同神社の由来は、鎌倉時代、奥州の炭焼き夫が、鎌倉に炭を届ける途中、眠ってしまい付近の鎌倉街道で大蛇に襲われたそうですが、危機一髪、持っていた直刀で殺して助かったのですが、その劔を祀り劔明神と号したという伝説が残されています。



道路からすぐにわかる



鳥居をくぐると急な階段が



本殿の内部は撮影禁止だったが、古めかしい絵馬の額が飾ってあった。  
振り返ると巨木2本の間から都筑の街並みが見えた。